

夕暮れ・夜間の交通事故に注意！

秋口から夕暮れ・夜間の事故が増加

例年、暗くなる時間帯と交通量が多くなる帰宅時間帯とが重なることなどから、秋口から夕暮れ・夜間の事故が増加する傾向となっています。

この時間帯の事故を調べてみると、車両のほとんどが下向きライトで、自

転車の半数が無灯火、歩行者のほとんどが反射材を着用しておらず、発見の遅れが交通事故につながっている状況がうかがえます。

●庄原市内の交通事故発生状況(9月末現在)

人傷事故	66件(+15)
死者	2人(±0)
負傷者	95人(+24)
物損事故	555件(-32)

() は前年同期比

事故防止のポイント

●早めのライト点灯と

夜間の確実なライト点灯

ライトを点灯すると、進行方向の視界を確保できるだけでなく、他の車両や歩行者に自分の存在を早く知らせることが出来ます。

- 薄暗くなる前に早めにライトを点灯し、安全性をアップしましょう。
- 夜間は自転車を含め、車両はライトを点灯しなくてはなりません。確実に点灯しましょう。

●車両は上向きライトが基本

ライトを上向きにすると、下向きライトでは見えない危険を早期に発見することができ、交通事故を未然に防止することが出来ます。

ただし、対向車や前に車両がいるときは下向きライトに切り替えましょう。下向きライトでは約40メートル、上向きにすると約100メートル先まで確認することが出来ます。

●歩行者の方へ

夕暮れ・夜間は、昼間と比べ視認性が悪くなるため、車のドライバーからは歩行者が非常に見えにくくなり、歩行者からは車の走行速度や車との距離感を誤りやすくなります。

○反射材やLEDライトを活用して、安全性をアップしましょう。

○道路を横断する際は、左右の安全確認を昼間以上に慎重に行い、車が来ていないことを確実に確認してから横断しましょう。

口和地域育児相談『子育て広場』

母子保健
だより



口和支所は、口和子育て支援センターのコーディネーターの協力を得て、毎月1回『子育て広場』を開催しています。

主には子育て中の方とのお子さん参加していますが、時にはこれから出産を迎える妊婦の方の参加もあります。

口和子育て支援センターでは、比和・高野・口和地域合同で行う母子の行事も定期的実施していますので、地区を越えてたくさんのママたち、子どもたちの出会いの場になっています。

どんなことをしているの？

口和保健センターを会場に、保健師による乳幼児の身体計測や育児相談をはじめ、講師を招いてのベビーマッサージや救急法などの体験、離乳食指導などを行っています。クリスマス会やお月見会など季節に合わせた楽しい行事もあり、参加する親子の交流の場になっています。

この会には毎回栄養士が参加し、栄養相談が行われるほか、「ほほえみの会」という町内の育児ボランティアの皆さんが、「育児中の方でも自宅で簡単に作れるお菓子」を実際に作り、会の中で試食できるのも楽しみの一つとなっています。



●救急教室●



●ベビーマッサージ●



●9月はお月見会をしました●

ママが笑っている顔を見て子どもが笑い、子どもの楽しんでいる顔でママも笑顔になって…この連鎖って良いと思いませんか？

庄原市で生活するママや子どもたちが笑顔であふれるように、皆で応援しています。

【『子育て広場』の問い合わせ】
口和支所市民生活室保健福祉係 ☎0824-87-2114
口和子育て支援センター ☎0824-89-7070